

## 【引用文献】

- \*1 『図画工作科・美術科における鑑賞学習指導についての調査報告－ 2003 年度全国調査結果－』日本美術教育学会研究部、2004
- \*4 塚田美紀、「鑑賞教育の可能性をさぐる」、佐藤学・今井康雄『子どもたちの想像力を育む』、東京大学出版会、2005、p.295
- \*5 文部科学省、『小学校学習指導要領解説 図画工作編』、日本文教出版、2003
- \*6 新井哲夫ほか、『中学校美術の新しい展開』、日本文教出版、1999
- \*9 竹井史、「美術鑑賞の出発点 子どもの生活」、山本朝彦ほか編著『美術鑑賞宣言』、日本文教出版、2003
- \*10 福本謹一「学校教育における鑑賞学習と美術館の連携」、加藤哲弘ほか編『変貌する美術館 現代美術館学Ⅱ』昭和堂、2001
- \*12 文部省、『中学校学習指導要領解説 美術編』、開隆堂、1999
- \*15 松岡宏明、「美術（図工）科における鑑賞教育の目標設定に関する考察」、日本美術教育学会誌『美術教育』No. 288、2005
- \*19 ふじえみつる、「教材としてのアート・ゲームの意義と問題点」、Web AE,2005/12/02  
<http://www.art.hyogo-u.ac.jp/fukumo/WebJournal/Kanshosite/Guest/Fujie/fujieartgame.html>
- \*20 菅 章、「吉村益信」、前掲書『美術鑑賞宣言』、p.202-204
- \*22 村上尚徳、「美術、工芸における指導の改善（十）」、中等教育資料、2006年3月号、p.58-5
- \*24 遠藤友麗、「学習指導要領で鑑賞を重視したこと」、『教育美術』財団法人教育美術振興会、  
2005年7月号、p.29
- \*29 立花隆、『シベリア鎮魂歌－香月泰男の世界』、文藝春秋、2004  
奥村高明、「鑑賞における『子どもの発見』」、アレナスほか『MITE ! ティーチャー  
ズキット2』、淡交社、2005、p.73
- \*31 アメリア・アレナス（福のり子訳）『なぜ、これがアートなの』淡交社、1998
- \*32 上野行一、『「まなざしの共有」アメリア・アレナスの鑑賞教育に学ぶ』、前掲 Web サイト/Kanshosite/
- \*34 村上尚徳、「美術、工芸における指導の改善（九）」、『中等教育資料』文部科学省・  
ぎょうせい、  
2006年2月号、p.64-65  
上野行一監修、『まなざしの共有』、淡交社、2001  
安野光雅、『絵のある人生－見る楽しみ、描く喜び－』、岩波文庫 856、2004

## 【参考文献】

- \*1 石川誠「これからの鑑賞教育－美術館を活用することの意味－」、『教育美術』2006,1
- \*11 『「あそびじゅつ」ドキュメントカタログ』セゾン美術館セゾンアートプログラム、2001、
- \*16 金子一夫、『美術科教育の方法論と歴史 [新訂増補]』、中央公論美術出版、2003、
- \*23 文部科学省は、「21世紀の未来を拓く教育改革－7つの重点戦略－（2002）」
- \*37 四宮敏行、『学校が美術館』、美術出版社、2002、ビデオ『IZUMIWAKU』Remex、1994  
春日井市造形教育研究会『'99 学校美術館 in かすがい美術館がやってきた』日本文教出版  
○ 2005 第 58 回全国造形教育研究大会 神奈川大会大会要項

○ 厚木愛甲地区中学校教育研究会 美術部会『平成 17 年度 授業実践記録集 第 11 号』

○ 藤沢秀明、『小学校新図画工作授業の基本用語辞典』、明治図書、1999

○ 遠藤友麗編著『中学校新美術科授業の基本用語辞典』、明治図書、2000

【アメリカ・アレナスの本・ビデオ等】

○ 『なぜ、これがアートなの？』、福のり子訳、淡交社、1998

○ ビデオ版『なぜ、これがアートなの？』、『なぜ、これがアートなの？Ⅱ』、豊田市美術館・川村 記念美術館監修、淡交社

○ 『人はなぜ、傑作に夢中になるのーモナリザからゲルニカまでー』、木下哲夫訳、淡交社、1999

○ 『まなざしの共有ーアメリカ・アレナスの鑑賞教育に学ぶー』、上野行一監修、CD-ROM 版ティ ーチャーズ・キット付、淡交社、2001

○ 『MITE!ティ ーチャーズ・キット 1』、『 // 2』、『 // 3』、CD-ROM 版ティ ーチャーズ・キ ャッツ付、淡交社… 2005,12,25,

○ レクチャー記録… ① <http://www.asp-k.com/VOICE/arenas.html>

② <http://www4.ocn.ne.jp/~artart/tokusyu/amelia04.html>

【参考となる Web サイト】

1. ギルバート・クラーク教授の美術鑑賞教授法：米国インディアナ大学教員養成課程の美術鑑賞 講座「美術について見たり話したりすること (Looking at Talking about Art)」その特色は①講義 ではなくディスカッションによる美術鑑賞、②権威者としてではなく救護者としての教師の役割、 ③オープン・エンドの質問形式、④構造化された ディスカッション

[http://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/~artedu/ae\\_tsukuba/nakamura/03.html](http://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/~artedu/ae_tsukuba/nakamura/03.html)

2. アート・ゲームの実践例

<http://www.art-museum.city.nagaoya.jp/guide/page8.html>

3. [Web AE 芸術と教育] サイトエディター：福本謹一 創刊号から第 9 号まで掲載

<http://www.art.hyogo-u.ac.jp/fukumoto/WebJournal/Kanshosite/Knsho.html>

※（本稿の Web サイトについては最新アクセス：

2006/03/14)

【事例が豊富な文献】

1. 神吉修、『中学校美術鑑賞の授業』、明治図書、1999

2. 神吉修・竹井史編著、『楽しくできる図工科 鑑賞の授業』、明治図書、2001

3. 文教大学美術教育研究会編著、『中学校美術科 制作と鑑賞の交流 アイデア 23 選』、明治図書、 2004

4. 吉田洋司編著、『自分の心でとらえる鑑賞』、日文図画工作・美術指導資料、2000

5. 佐々木達行編著、『新しい鑑賞の授業』、開隆堂小学校図画工作科教授用資料 2001

6. 美術教育を考える会編、『やってみよう鑑賞の授業』、日文図画工作・美術教育資料、2002

7. TEAM'S(ティームズ)・山田一文『ひらけゴマー鑑賞のとびらー』、同上、2005
8. 泉谷淑夫『琳派鑑賞法』、(琳派の魅力を鑑賞教育の視点から解説)、同上、2005
9. サークル「美術教育さが」、『独立した鑑賞学習の新たな試み』、同上、2005
10. 福本謹一・赤木里香子編著、『図画工作科鑑賞学習のアイデア46』、明治図書、2003
11. 遠藤友麗編著、『新しい時代の学力づくり授業づくり 中学校美術科編「B鑑賞」「評価』』、明治 図書、2002

#### 【美術教育誌の特集】

##### ○美育文化協会、『美育文化』

特集「表現と鑑賞の混沌」、1998,Vol.48,No.10

特集「創造的鑑賞のススメ」、2002,Vol.52,No.11

特集「鑑賞教育の冒険」、2004,Vol.54,No.11

##### ○教育美術振興会、『教育美術』

特集「鑑賞の充実」、2001,Jan.No.703

特集「鑑賞ではぐくまれる資質や能力」、2004,Nov.No.749

特集「鑑賞ではぐくまれる 〃 〃 II」、2004,Dec.No.750

特集「美術館へ行こう!」、2005,Jul.No.757

特集「地域活動と美術教育」(うしく現代美術展の鑑賞に関わって)、2006,Mar.No.765